

守山市教育研究所発行

平成27年1月22日 No.192 所長 奥西 光彦
 守山市勝部三丁目9番1号 (守山市生涯学習・教育支援センター 愛称:エルセンター3・4階)
 E-mail kyoikukenkyu@city.moriyama.lg.jp Tel 077-583-4217 Fax 077-583-4237
 H P http://www2.city.moriyama.lg.jp/moriyama-kyoikukenkyu/

いつも こんなふうに 考えながら



— 巡回相談員として今日も —

巡回相談員 桂田 総司

6年前に一度『障害者自立支援協議会 発達支援部会』に関する報告をした。今回、ここ5年間 特別支援教育巡回相談員として各校園(就学前～義務教育)の要請に応える中で考えている一端である。

1) 《わかる》→《わかる》→《かかわる》

元々、わざわざ注意されたり叱られたりするような行動をとる人はいない。自分の行動が引き起こした結果に戸惑い、混乱していることの方が多い。本人の言い分(=ニーズ)を同時通訳してみよう。

「^{びっくり}吃驚シマタ! 何故イナリ 怒ルデスカ? イモソデス。私ハ イモノヨウニ シダケデス。怒ラナイ 穏ヤニ言ッテ下さい。何故駄目デドウシラヨクツノカ? 良イリ方ヲ ヤシク 教テ下サイ! 私ニ 分カヨウナ 分カヤスイ 伝エ方デ オ願イマス。」

本人の言い分が《わかる》と、普段の接し方は当然、相手に合わせわかりやすく《かかわる》。当然いつもの不毛な、ちぐはぐのやりとりではなく、手応えを持って《かかわる》ことができる。

相手のニーズが理解できないとやり方が変わらず、かかわりは成立しないですれちがいばかり。互いに関係は悪くなり「もう…、もう…」と牛のような悲鳴の応酬だけがくり返されることになる。

2) 『たつ手とち』作戦

- ① (た) ちばをわかり (た) すけを求めるニーズに応える指導・支援の道筋をつかもう)
- ② (つ) まずきやすさに周囲が気づき、転ばぬ先の (つ) え。用意しよう)
- ③ (手) だすけ要るから (手) だてを講じ、その人にあった (手) びきや (手) ほん。用意しよう)
- ④ (と) りいれる通じやすい様式1つ、(と) りのぞく通じにくい様式1つ。積み重ねを支えよう)

日々の暮らしの中での基本的な生活習慣や社会的ルールへの習得は、取り除くことと取り入れることのくり返し。通じにくい様式を取り除きへらしていき、通じる様式を取り入れふやす。通じにくい様式を(ー)と捉えると、それを取り除くわけだから(ー)となり+に転じる。

そこで次のような公式を考えた。

$$\text{くらしの積み上げの公式} \quad + (+1) - (-1) = 2 \text{ ing}$$

こうしたくり返しによる少しずつの社会性のひろがりに注目したい。

- ⑤ (ち) ょうせいできる本人の (ち) ちからを鍛え、くらしに活かす (ち) えに高める支えをしよう)
- その都度少しずつの積み重ねで本人が暮らしやすくしていけるように支えていきたい。

再度本人の弁 (同時通訳)

「コレヲ イライセズニ ヤソウデス。アリノマデ 受止テ下サツテ 助カシマタ。私ノヤリ方デ 自立/自律ヲ 目指シマス。教テ下サイ、支テ下サイ。分カヤク! 」

①	かかわる
②	
③④	わかる
⑤	わかる

不登校でお悩みの方 まず、相談に

教育研究所では、適応指導教室部門を設け、子育ての相談や小学校・中学校の児童生徒で学校へ行けない・行かない・行き渋るなどの不登校傾向でお困りの方の相談を受けています。

まずは、電話予約して気軽にお越しください。(電話相談 583-4237)

月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時まで



教育研究所には、適応指導教室『くすのき教室』があります。

くすのき教室には、学校に行きづらくなった子どもたちが、学校や関係機関から紹介され居場所を求めてやって来ます。学校には行けないけれど、学校以外の場所なら行けるかなと思う子どもたちが、



小集団の中で活動しながら学校復帰をめざすところです。学校と十分相談し、その子に適応指導が必要と認められた場合は、入級ということになります。

くすのき教室の活動は、午前中に自分の進度に合わせた学習をし、午後
はみんなで運動や遊びを通してコミュニケーション力を高め、友だちとの
関係づくりを学んでいます。

また、滋賀県心の教育相談センターや草津市・栗東市・野洲市の適応指導教室とも連携を持ち、行事等の交流を行っています。

活動を通して、学校に行きたくない気持ちやつらい気持ちが和らい
できたら、学校と相談しながら学校復帰に向けてのプログラムを考え
ていきます。

くすのき教室
活動日・・・月、水、木、金
活動時間・・・9時半～15時

お知らせコーナー

守山市教育研究発表大会 ー教育講演講師ー

講師 滋賀医科大学睡眠学講座 特任教授 宮崎 総一郎 氏

演題 「眠りは脳を創り脳を育てる」 ～学びの力と睡眠について～

日時：H27.2.27 (金)

13:45～16:50

場所：守山市民ホール

小ホール

入場無料